

「情報公開文書」

課題名：糖尿病治療に伴う在宅医療用針の処理方法について
ー現代社会に合わせた新しい提案と取り組みー

1. 研究の対象

2024 年 12 月 9 日～2025 年 2 月 29 日までに当院糖尿病・内分泌内科外来通院中でインスリン自己注射、GLP-1 製剤自己注射、血糖自己測定を行っている患者さん

2. 研究期間

承認日～2026 年 5 月 31 日まで

3. 研究目的

在宅医療用針処理に関する問題点を明らかにするために、当院糖尿病・内分泌内科に通院中で在宅医療用針を使用している患者の針の廃棄方法についての現状を明らかにすることです。

4. 研究方法

当院糖尿病・内分泌内科に 2024 年 12 月 9 日～2025 年 2 月 29 日までに当院糖尿病・内分泌内科を受診し、在宅医療用針を使用中の糖尿病の方が対象です。カルテに記載された情報(アンケート、年齢、性別、合併症のデータ)を集積します。データは学術研究に用いられ、統計学的に解析されます。

5. 研究に用いる情報の種類

情報：病歴、治療歴等

どの研究対象者の情報であるかが直ちに判別できないよう管理します。

6. 得た情報の公開の方法

本研究で得た結果は学会や論文で報告します。

7. データの使用の拒否の方法

データの該当の有無およびデータ使用についてご了承いただけない方がおられましたら、下記にご連絡ください。

電話：06-6992-1231（代表）

看護部 糖尿病看護特定認定看護師 大佐古三香

受付時間：平日 9 時～16 時

8. 研究組織

研究機関：松下記念病院

研究責任者：看護部 糖尿病看護特定認定看護師 大佐古三香

研究分担者 糖尿病・内分泌内科 部長 橋本 善隆